

日々是好日なり

小規模多機能ともの家吾も紅

2023年7月

7月目標は「夏を楽しむ」。

毎年のように七夕の短冊を皆さんに書いてもらいます。

書くこともレクリエーションの一つ。一生懸命に字を思い出しながら書いていきます。

字の書けない方はご家族に短冊を渡し、本人の気持ちになって願い事を書いて頂きました。

飾りを作って皆で笹に飾りつけ、当日は七夕ゲーム（彦星を引っ張って織姫の所に運ぶ）

と演奏に合わせて歌を。「笹の葉さ～らさら♪」

願い事がかないますように。

その他の行事としては、かき氷、スイカ割り、そうめん流し、夕涼みビアガーデンを職員が二人一組で企画・実行しました。



18日は五色浜へ出かけ、久しぶりの外食！回転ずしに皆さんのテンションが爆上がり、「まだまだいけますよ～」とうなぎを10皿食べる人、生ビールを頼む人、デザートに走る人…

大盛り上がりでした。（海でテンション上がる職員も）





Fさんの誕生日では、奥さんが参加されFさんの好きだった裕次郎の「銀座の恋の物語」を何年かぶりにお二人にデュエットしていただきました。とても嬉し恥ずかしそうにマイクを放さないFさんの笑顔が印象的でしたよ！



またY/Sさんのお誕生日は本人リクエストの「ウナギとビール」、ケーキは要らん、と
ということで代わりに巨大なお好み焼きを3枚重ねてマヨネーズと青のりで飾り、ローソクを立ててお祝いしました！Y/Sさん大いにご満悦。

そうめん流しでは介護キャットのウメちゃんも設営に参加、見事に台所からリビングを横切る初の「巨大ソーメン流し」に成功！
例年のごとく、普段はよろよろしていかにも転びそう、歩行器や車いすがないと立てない「はず」の人も「流れますよー！！」の掛け声に一斉に立ち上がり、我先にと樋に箸を突っ込む絵図…さすが…

スイカ割りは大きなスイカをあちこちからいただいたため、予定より多く 3 回も行えました。

吾も紅流スイカ割りは、利用者さんも容赦なく目隠しをされ、完全にスイカが割れたと判断されるまで竹刀を振り続けるという、妥協を許さないものです。

頼れるのは周りの声援のみ。「右ー」「いやもっと左」など惑わされつつ皆さん竹刀を打ち下ろし、目隠しを取った後は破顔一笑。職員もみんな参加して「我流」の剣さばきを見せていました。



今月は、悲しい出来事もありました。

七夕で「健康でありますように」とお願いをし、ゲームでは上手に彦星をひっばってくれた K・R さん。7 月 10 日に自宅のベッドから落ちて入院、そのまま亡くなられたのです。前日にたまたま私は容態を尋ねるため本人の携帯に電話していました。

「しんどいです」別人のような声。「ともの家に帰りたいです」それが最後の言葉になりました。

あんなにしっかりしてお元気だったのに…職員も利用者さんもショックが大きく、

「お別れを言いたい」と 27 日の告別式には全員で駆け付けました。

結婚せず、子どももいなかった K/R さん。親族 4 名だけの寂しい式でしたが、13 名の利用者さんと全職員で式場は一杯に。ご親族も涙を流されていました。

K/R さんはとても綺麗な顔でした。ともに生き、見送るということを悲しみの中で実感した日でした。



30日の運営推進会議はコンサート。ともの家楽団のメンバーが勢ぞろいし、飛び入りで評議員のKさんもバイオリンを演奏してくれました。

普段はうとうと眠っていることが多い利用者さんも音楽が始まるとパッと目を開けて手でリズムを取ったり、立ち上がって踊ろうとする姿も。やはり「生演奏」は大事だと思った出来事でした。

悲喜こもごもの夏、喜びも悲しみも乗せて、これからも吾も紅号は前進します。

